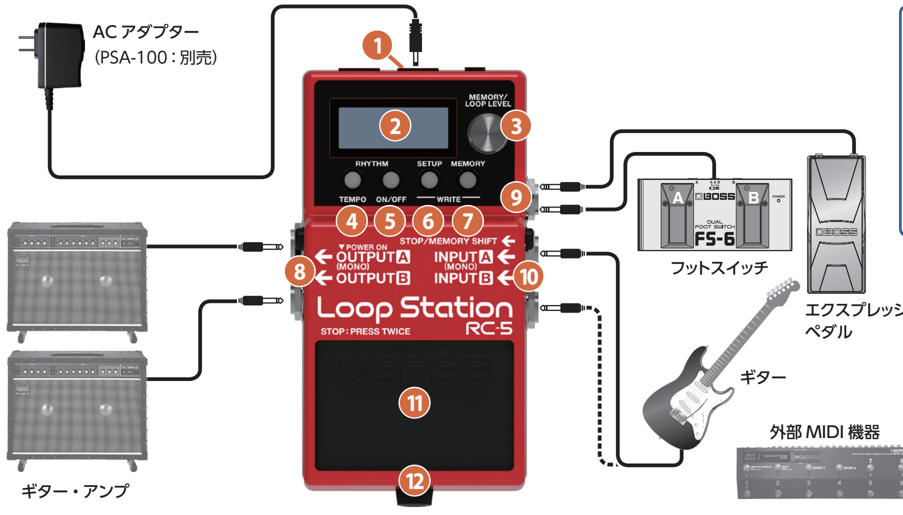
BOSS Loop Station RC-5 取扱説明書

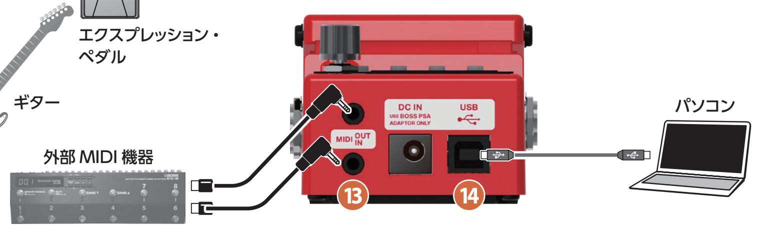
日本語

© 2020 Roland Corporation

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（「安全上のご注意」チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

各部の名称とはたらき





より詳しい説明については、リファレンス・マニュアル（PDF）をご覧ください。

1. **https://roland.cm/boss_om にアクセスします。**
2. **製品名「RC-5」を選びます。**

	名称	説明
1	DC IN 端子	ACアダプター（PSA-100：別売）を接続する端子です。ACアダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。 ※ ACアダプターは、必ず指定のもの（PSA-100）を、AC100V の電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態でACアダプターを接続すると、電源はACアダプター側から供給されます。
2	ディスプレイ	RC-5 のいろいろな情報を表示します。 録音／再生／オーバーダビング時には、状態に合わせて画面の色が変わります。 青点灯：フレーズなし／赤点灯：録音中／緑点灯：再生中／黄点灯：オーバーダビング中／白点灯：フレーズあり ※ ディスプレイを強く押したり、叩いたりしないでください。
3	[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみ	プレイ画面（*）：回す＝メモリー（1 ～ 99）の選択、またはトラックの音量調節をします。／押す＝メモリー選択／トラックの音量調節を切り替えます。 エディット時：回す＝パラメーターの選択や、設定値の変更をします。／押す＝変更するパラメーターを決定します。また、操作を確定します。 (*) 起動後に表示される画面を「プレイ画面」と呼びます。（01 Memory 01） 押しながら回す：値を大きく変化させます。
4	RHYTHM [TEMPO] ボタン	リズムのテンポ（40.0 ～ 300.0）を設定するときに押します。 ボタンを叩く間隔でテンポを設定することもできます（タップ・テンポ）。
5	RHYTHM [ON/OFF] ボタン	**リズムを鳴らす** ボタンを押すたびに、リズムのオン（点灯）／オフ（消灯）／待機（点滅）が切り替わります。 あらかじめ設定したテンポでリズムを鳴らしながら録音すれば、正確なテンポで録音ができるようになります。 ボタンを長押し（2 秒以上）すると、リズムの設定モードになります。
6	[SETUP] ボタン	RC-5 全体に関わる設定（本機に接続したフットスイッチ／エクスプレッション・ペダルの機能、システムなど）をします。
7	[MEMORY] ボタン	ループ再生／録音などに関する設定、リズムの設定、メモリー・ネームの設定をします。 選んだメモリーのトラックが録音済みの場合は、ボタンが緑点灯になります。

[SETUP] ボタンと [MEMORY] ボタンを同時に押すと、メモリーの保存（ライト）やメモリーのデータ消去（クリア）をすることができます。

	名称	説明
8	OUTPUT 端子 A（MONO）、B	アンプやモニター・スピーカーに接続します。 モノで使用するときは A（MONO）端子のみを使用してください。ステレオで入力した音もモノで出力されます。 **電源を入れる／切る** OUTPUT A（MONO）端子は、電源スイッチも兼ねています。接続プラグを OUTPUT A（MONO）端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。 RC-5 を使わないときは、プラグを抜いてください。
9	STOP/MEMORY SHIFT 端子	別売のフットスイッチまたはエクスプレッション・ペダルを接続する端子です。 フットスイッチによる録音／再生／オーバーダビングの停止やメモリーの切り替え、エクスプレッション・ペダルによる各パラメーターの操作など、さまざまな機能をコントロールすることができます。 ※ エクスプレッション・ペダルは、必ず指定のもの（別売：FV-500H、FV-500L、EV-30、Roland EV-5）をお使いください。他社製品を接続すると、本体の故障の原因になる場合があります。 **注意** 外部ペダルを接続するときは、必ず電源を切った状態で抜き挿しをしてください。電源を入れたまま接続すると、録音したデータが失われることがあります。
10	INPUT 端子 A（MONO）、B	ギター／ベースやエフェクターを接続します。 ステレオ出力のエフェクターを接続するときは A（MONO）端子と B 端子を、モノで使用するときは A（MONO）端子を使用してください。
11	ペダル・スイッチ	フレーズの録音／再生／オーバーダビングを切り替えます。ペダルを連続して 2 回踏むと、演奏を停止します。 **アンドゥ／リドゥ** 再生中／オーバーダビング中にペダルを 2 秒以上踏むと、アンドゥ（録音、または最後のオーバーダビングを取り消し）します。もう一度ペダルを 2 秒以上踏むと、リドゥ（取り消しをキャンセル）します。 **クリア** 停止中にペダルを 2 秒以上踏むと、録音したフレーズが消去（クリア）されます。
12	サム・スクリュー	このネジをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。 ➡ 「電池交換のしかた」
13	MIDI IN、OUT 端子	外部 MIDI 機器を接続します。接続には、TRS/MIDI コネクティング・ケーブル（別売：BMIDI-5-35）を使います。 本機と外部 MIDI 機器との間で、MIDI を使った機器のコントロールが可能になります。
14	USB 端子	パソコンを接続して、データのバックアップ／復元ができます。

接続について

- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。
- 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。
- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。
- 電池が入っていても、電源を入れたまま電源コードをコンセントから抜いたり、AC アダプターを本体から抜いたりすると、電源が切れます。このとき保存していないデータは、消えることがあります。電源コードや AC アダプターは、必ず電源を切ってから抜いてください。

基本操作

録音の準備

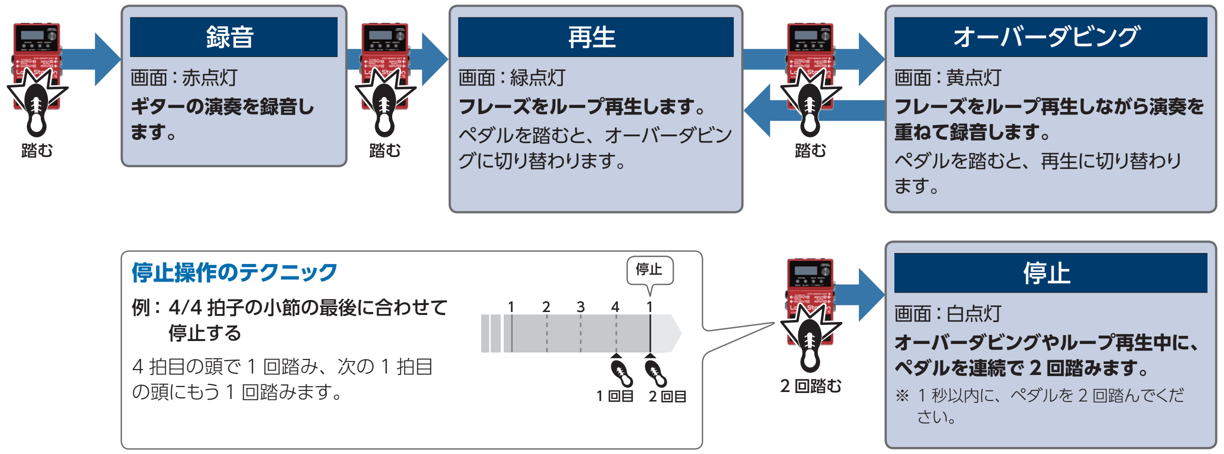
[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して、メモリー（1 ～ 99）を選びます。

01 Memory 01
メモリー・ナンバー　メモリー・ネーム

画面	状態
青	空のトラック
白	データがあるトラック

トラック： ギターなどの楽器演奏を録音／再生します。
メモリー： トラックと「リズム」の設定を 1 つにまとめたものを「メモリー」と呼びます。最大 99 種類記憶することができます。

ループ・フレーズを作る



注意

- 最大録音時間は 1 トラックで約 1.5 時間、メモリー全体で約 13 時間です。最大録音時間を超えると、録音やオーバーダビングが途中で終了し、ループ再生に切り替わります。
- 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。

メモリーを保存する（ライト）

録音や設定変更をしたあとに、別のメモリーを選んだり電源を切ったりすると、録音したループ・フレーズや変更した設定は消えてしまいます。大事なデータは保存しましょう。

1. **[SETUP] ボタンと [MEMORY] ボタンを同時に押します。**
   UTILITY 画面が表示されます。
   UTILITY / WRITE
2. **[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して「WRITE」を選び、[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。**
   WRITE:01 ― 保存先のメモリー
   Memory01 ― メモリー・ネーム
3. **[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して、保存先のメモリーを選びます。**
   現在選んでいるメモリーに保存する場合は、この手順は不要です。
   中止するときは、RHYTHM [TEMPO] ～ [MEMORY] ボタンのいずれかを押します。
4. **[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。**
   メモリーが保存されます。

RC-5 全体の設定（SETUP）

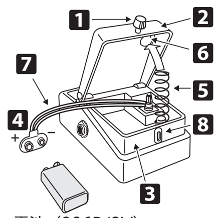
1. **[SETUP] ボタンを押します。**
   SETUP 画面が表示されます。
   SETUP / GENERAL ― 項目
2. **[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回してエディットする項目を選び、[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。**
   DISP MODE ― パラメーター
   LOOP ― 設定値
3. **[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回してエディットするパラメーターを選び、[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを押します。**
   DISP CONT / 5
4. **[MEMORY/LOOP LEVEL] つまみを回して設定値を変更します。**
5. **[SETUP] ボタンを押して、プレイ画面に戻ります。**

電池について

- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。
- 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

電池交換のしかた

1. **ペダルを押さえながらペダル手前のサム・スクリュー 1 をゆるめて、ペダル 2 を上に開きます。**
   ※ サム・スクリューは、ペダルからはずさずに電池交換できます。
2. **バッテリー・ケース 3 から電池を取り出し、電池スナップ 4 をはずします。**
3. **新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。**
   ※ 電池の極性（+／−）を間違えないように、ご注意ください。
4. **コイル・スプリング 5 をペダル裏のスプリング台座凸部 6 に入れ、ペダルを閉じます。**
   ※ 電池スナップ・コード 7 を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。
5. **サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴 8 に入れ、確実に締めてください。**



電池（006P/9V）

主な仕様

電源	アルカリ電池（9V 形） AC アダプター（別売）
消費電流	170mA ※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります） アルカリ電池：約 2 時間
外形寸法	73（幅）× 129（奥行）× 59（高さ）mm
質量	450g（乾電池を含む）
付属品	保証書 チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口） アルカリ電池（9V 形、本体に接続済み）
別売品	AC アダプター（PSA-100） フットスイッチ：FS-5U デュアル・フットスイッチ：FS-6、FS-7 エクスプレッション・ペダル：FV-500H、FV-500L、EV-30、Roland EV-5 TRS/MIDI コネクティング・ケーブル： BMIDI-5-35、BMIDI-1-35、BMIDI-2-35、BCC-1-3535、BCC-2-3535

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

ローランド株式会社　〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1